

## 健康調査のこれまでの対応について

### 1. 健康状態調査 (9/15)

#### (1) 健康状態、既往歴

### 2. 生活状況調査、健康影響調査 (9/28, 10/2, 10/5, 10/20)

#### (1) 生活状況調査

居住歴、水道水の使用歴、職業歴、喫煙歴、既往歴、健康状態、  
身長・体重

#### (2) 健康影響調査

血液・尿検査（ガソリンに含まれるベンゼンやトルエンなどについて  
の検査も含む）

### 3. 第1回健康影響評価検討委員会 (10/31)

#### (1) 委員長の選出

### 4. 第2回健康影響評価検討委員会 (11/28)

#### (1) 健康影響調査の結果

### 5. 健康影響調査結果個人説明 (12/10, 12/16)

#### (1) 森委員長から個別に説明を実施

# 健康影響評価検討委員会による報告書の内容について

## 1. 尿中フェノール

ベンゼンがどれくらい体内に取り込まれたかを調べるための成分

- ①平均値 12.6mg/L
- ②数値の高い方が4名

## 2. 尿中馬尿酸

トルエンがどれくらい体内に取り込まれたかを調べるための成分

- ①平均値 0.175g/L
- ②数値の高い方が2名

## 3. 尿中の検査値と健康状態や生活状況の関係

影響の可能性がみられた関係（一方が高いと、もう一方も高い関係）

- ①尿中馬尿酸と尿中フェノール
- ②尿中馬尿酸と生活年数
- ③居住者の尿中フェノールと入浴頻度

## 4. 今後必要な取り組み

- ①ガソリン汚染発生時期の解明
- ②転出した人に対する健康影響調査
- ③継続的な健康管理
- ④ベンゼンの空气中濃度の測定